

＜製品かんたん使用説明書＞

温水シャワー

Asbestos Man

集水槽

集水槽キャリア

排水ろ過装置

クリーンルームビニール（キャノピー）

<温水シャワー>

シャワーヘッド・ホルダー

強化プラスチック製

丈夫で軽量

電源・温度調節ボタン

シャワー・集水槽

センサー接続ケーブル

給水口（直結用）

ホース別売



構成品

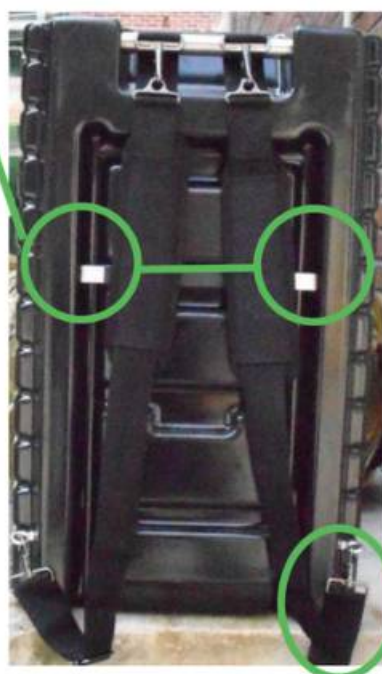


ショルダーベルト

〈温水シャワー 2〉

集水槽キャリア接続部

ボルトで固定するため、
キャリアへ安全に接続できます



バックパック用ベルト

バックパックのように背負い、
快適に移動できます

< 温水シャワーの使用方法 >

1. 温水シャワー背面のアルミ製固定ピンを使用し、集水槽キャリアのハンドル部分に温水シャワーを固定します。
2. ホースを使用して、温水シャワー左下の給水口へ水を供給します。
3. 電源プラグは、必ず漏電遮断器が設置されたコンセントへ接続してください。
4. 温水シャワーのコントロールパネルにある電源スイッチをONにして電源を入れ、温度調節ボタンで使用する湯温に調整します。

< 温水シャワーの製品特長 >

シャワーのコントロールパネルには、外部から水が浸入しないよう防水シール処理が施されています。内部のコントロールパネルはDC12V電源を使用します。

シャワー本体内部は、人体に危険なAC電源の漏電を防止するため、二重プラスチックケース構造で設計されており、安全性に配慮されています。

<集水槽>

半分に折りたたみ、キャリアを使用することで
設置・移動が簡単です。



Y字ホースおよび集水槽センサーケーブルの接続部
Y字ホースは排水ろ過装置に接続します。

♪ 構成品

	
<Y字ホース>	<黒色電源ケーブル>

＜集水槽 取扱説明書＞

1. 上図のように、集水槽のくぼんだ部分（ホースニップルのない側）へ集水槽キャリアを差し込み、固定します。
2. Y字ホースを集水槽の各ニップルに1本ずつ接続した後、排水ろ過装置へ接続します。
3. 黒色のセンサーケーブルを集水槽へ接続した後、排水ろ過装置へ接続します。

＜製品特長＞

1. センサーケーブルにはDC3Vの微弱な電流が流れるため、感電などの危険はありません。
2. 集水槽の接続プラグは、水位検知用センサー線としてDC3Vで設計されており、感電など人体への危険はありません。（電源コードではありません。）

〈集水槽キャリア〉

♣ 用途 1

車輪を装備しているため、
移動に便利です

ボルトを緩めると、
上部ハンドルの長さを
調節できます



使用前・使用後は集水槽を折りたたみ、
キャリアで簡単に移動できます

♪ 構成品



〈固定用ロープ〉

♣ 用途 2

温水シャワーの支持台として
使用します
(シャワー背面の接続固定ネジ)



温水シャワーを取り付けた状態



〈排水ろ過装置〉



フィルター圧力ゲージ

♪ 構成品

ON/OFFスイッチ

非常停止スイッチ



〈持ち手用ベルト〉



〈電源ケーブル〉



排水（出水）口
(ホース別売)

集水槽（入水）接続部

〈排水ろ過装置 使用説明書〉

1. 排水ろ過装置を、集水槽と水平になる場所へ設置します。
2. 集水槽に接続したY字ホースの反対側を、排水ろ過装置背面下部・右側の入水口へ接続します。
3. 排水ろ過装置背面下部・左側の排水口へ、排水ホースを接続します。
4. 背面下部の「センサーケーブル接続端子」にセンサーケーブルを接続し、集水槽側の接続端子とつなぎます。
5. 排水ろ過装置を初めて運転するときは、ポンプへ呼び水を入れてください。呼び水を入れることで、集水槽の水を吸い上げてろ過できるようになります。

♣ ポンプへ呼び水を入れる方法

- ① 排水ろ過装置背面の飾りナット2個を外し、背面扉を開きます。
- ② 扉を開くと正面に3個のフィルターケースがあります。中央のフィルターケースを右に回して取り外します。
- ③ フィルターケースを外したあと、ポンプ上部の給水口キャップを反時計回りに回して取り外します。
- ④ 約3カップの水を入れ、あふれないようキャップを締めます。その後、フィルターケースを元に戻して確実に固定します。
- ⑤ 前面コントロールパネルの緑色の運転スイッチをONにします。
- ⑥ 集水槽に水がたまるとセンサーが検知し、排水ろ過装置は自動で運転したあと停止します。
- ⑦ 赤色の非常停止スイッチは、通常時には上に突き出たOFF状態にしてください。緊急時はスイッチを押して装置を停止します。

クリーンルーム用ビニール（キャノピー）

設置手順 - 写真を見ながら下部から順に取り付けます



支柱のひもを交差させて結ぶ

左右の写真のように、隣り合う支柱へひもをクロスさせ、ゆるみがないようにしっかり結びます



STEP 1

下部から固定

下端を床に合わせます
四隅のひもを外側から
内側へクロスさせて結びます



STEP 2

上部へ進む

下部の固定が終わったら、
同じ要領で上部のひもを
順番に固定します

STEP 3

両面テープで接着

3区画の固定後、仕切り部の
両面テープをはがし、ビニール
同士を密着させて接着します



重要：必ず下部から作業してください

キャノピーの下端を床に合わせてから、下部 -> 上部の順に取り付けます
上部から先に固定すると、下部のビニールが床から浮くことがあります

注意 下端が床に接していることを確認してから上部を固定します
ビニールを強く引きすぎず、全体が均等に張るよう調整してください

クリーンルーム設置方法

クリーンルーム用ビニール（キャノピー）



1

下部から順に取り付けます

クリーンルームをしっかりと張って設置するため、クリーンルームの下端を床に合わせてから、キャノピーの下部から上部へ順番に作業します。

2

四隅のひもを交差させて結びます

クリーンルーム下端の四隅にあるひもを、隣り合うキャノピーへ外側から内側に向けて交差させ、しっかり結びます。両面テープが付いている面が、キャノピーの仕切り壁側になるようにしてください。

3

上部も同じ方法で固定します

キャノピー下部の固定が終わったら、同じ手順で上部のひもを順番に固定します。全体が均等に張るように調整してください。

4

両面テープでビニール同士を接着します

3区画すべての固定が終わったら、キャノピーの仕切り壁の間に付いている両面テープの剥離紙をはがし、隣り合うクリーンルーム用ビニール同士を密着させて接着します。

重要：必ず下部から作業してください

上部から先に固定すると、下部のビニールが床から浮くことがあります。